

チャボ！通信



No. 67 H29. 3. 28 発行

「チャボ！」は若林区中央市民センターで活動している小中学生のボランティアです。
現在は37名が登録して活動しています。

若林区中央児童館で活動をしてきました！

3月28日（火）は、今年度最後の活動として若林区中央児童館で「チャボ！と遊ぼう」に参加しました。小学生メンバー4人と中学1年生メンバー4人の8人で児童館の40人以上の子どもたちと一緒に楽しく遊ぶことができました。メンバーは4チームに分かれた子どもたちを並ばせたり、各チームのリーダーとして子どもたちをまとめたりと大活躍でした。また、ゲームの前には子どもたちにチャボ！の活動のPRもしてきました。メンバーの皆さん1年間ありがとうございました。



元気にあいさつをしました。
スプーンリレーのスタートです。



チャボ！の活動の紹介もしました。



（メンバーの感想）

- 自分のチームの子どもたちをしっかりとめることができた（中1）
- 普段あまり体験できない事が出来て良かった（中1）
- おもしろかった！楽しかった！明るかった！（中1）
- あまり子どもへの注意ができなかった（中1）
- 低学年の人と遊べて楽しかった（小5）
- 小さい子と遊べてよかった。これからもこのような活動をやっていきたい（小4）
- 低学年の子とたくさん遊べたし、自分でも動けたので楽しかった（小4）
- 初めてやったゲームだったので、途中で作戦タイムがあるとよかった（小4）



7to3（セブントゥスリー）のゲーム中です。



チームのメンバーと打合せ中です。



ゲーム終了・がんばりました。



最後の反省会の様子です。

広瀬川サケプロジェクトに協力してきました！

3月4日（土）は、広瀬川河川敷宮沢橋下流で行われた「サケ見送り隊」のお手伝いをしました。初めにチャボ！のメンバーは、参加者の皆さんがサケの稚魚の放流を行っている時に放流場所からカモメを遠ざける「カモメひきつけ隊」の活動をしました。放流された稚魚がカモメに食べられないように遠くへ遠くへとカモメを誘導するためにがんばってきました。最後にはメンバーも稚魚の放流をしてきました。放流した稚魚には文化センター内で卵から育てたサケも含まれていたため、できるだけ多くのサケが成長して戻って来てくれることを願って活動してきました。



川に向かって出発です。



カモメひきつけ隊活動中。



うまくひきつけています。



サケの放流もしました。

(メンバーの感想)

- ・カモメがたくさん来てとてもこわかった。(小4)
- ・みんなでサケの放流ができて楽しかったです。(小4)
- ・初めて参加したけど意外と楽しかった。でも少しこわかった。(小4)
- ・カモメがたくさん近寄ってきてびっくりした。(小5)
- ・えさをあげた瞬間にカモメが寄ってきてびっくりした。(小5)
- ・きちんとカモメをひきつけることができた。(小5・2名)
- ・カモメがかなり近づいてきて驚いた。(中1)
- ・カモメが多すぎて気持ち悪かった。稚魚は優しく放流した。(中1)

お弁当にそえるお手紙書きもしました！

3月18日（土）は、NPO法人あかねグループさんが高齢の方に届ける宅配弁当にそえる手紙書きをしました。今年度最後の手紙書きということで、あかねグループの佐々木さんがお礼に訪ねてくださいました。みんなは、春に向かう季節の話題やこれから学校でがんばりたいことなどのメッセージを込めて手紙を書きました。



お礼のことばをいただきました。



真剣に取り組んでいます



協力して仕上げました

「チャボ！」への登録は随時行っています。やってみたいなあとと思う人（4年生～6年生）は連絡してくださいね。

また、ボランティアの依頼も待っています！「チャボ！」にできることは何かありませんか。地域活動のお手伝いやイベントのお手伝いなど何かできることがあったらご連絡ください。よろしくお願ひします。

【連絡先】 仙台市若林区中央市民センター（仙台市若林区南小泉1-1-1）

TEL022-282-1173 担当 ぬまたともゆき 沼田智幸

「チャボ！通信」を若林区中央市民センターのホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。

<http://www.sendai-shimincenter.jp/wakabayasi/wakabayasichuou/index.html>